

大正 2	2・6	村議会議員定数16名となる
大正 2	8 月	県下各地に大洪水・凶作
大正 3	7・23	第一次世界大戦始まる
大正 4	1 月	真船信用購買販売組合を西郷信用購買販売組合と改称
大正 6	2・27	折口原行政区独立
	10・28	初代村長横川時次在職のまま死去
大正 7	1・12	鈴木力蔵第2代村長に就任
大正 8	3・18	役場庁舎2階建に改築
大正 9	4・1	国道6号線から国道4号線へ改称
	8 月	西郷信用購買販売組合、白河町昭和町に移転
大正11	1・18	真船源太郎第3代村長に就任
大正12	9・1	関東大震災
大正13	1・16	羽太地震
昭和 2	この年	普通選挙法公布
昭和 4	この年	白河布引山演習場設置、後原の地主古島宮次郎小作料借上げを通告
昭和 5	1 月	真船源太郎村長3選
	5・11	折口原小作組合を結成
昭和 6	9・20	鈴木市太郎村長就任、世界恐慌で須釜銀行・白河実業銀行倒産
昭和 9	この年	東北地方大冷害（7割6分5厘減収）
昭和10	9 月	鈴木市太郎村長に再任
	この年	凶作7割以上減収
昭和11	3 月	鈴関橋架設工事竣工
昭和12	4 月	村営診療所を熊倉に設置
	7 月	日華事変起こる

昭和13	5・14	西郷一円に降雹被害大
昭和14	9・20	仁平倉次郎村長就任
昭和16	3 月	上下新田・原中・米・折口原「白河郡都市計画区域」に編入
昭和18	9・2	仁平倉次郎村長に再選される
昭和19	1・13	大倉正治村長就任
	4・30	鈴木市太郎第7代村長に就任
	11・28	鈴木茂左衛門第8代村長に就任
	この年	磐城西郷信号所設置
昭和20	8・6	広島に原爆投下
	8・9	長崎に原爆投下
	8・15	ポツダム宣言を受け入れ日本降伏、終戦
	10 月	軍用地への入植始まる
昭和21	10 月	自作農創設特別措置法公布、農地改革始まる
	10・31	町村制改正後の初代議長に室井久治就任
昭和22	3 月	農業会解散、西郷村農業協同組合設立
	4・5	第1回県知事及び市町村長選挙実施
	4・9	鈴木嘉雄第9代村長に就任
	4・17	地方自治法公布
	4・20	第1回参議院議員通常選挙実施
	4・30	県及び市町村会議員選挙実施
	5・3	日本国憲法公布
昭和23	6 月	白河報徳組合設立
	7 月	国民健康保険制度発足
昭和25	4 月	福島県白河開拓指導農場を上野原に設置
	9・22	甲子、那須地区と共に日光国立公園に正式編入される